

令和5年度高根台公民館事業報告

令和5年12月20日～令和6年3月31日

《青少年》

【ふなばしHappyサタデー事業】

○ねらい：学校週5日制に対応した事業として実施するもので、公民館や地域団体が連携を図り、子供たちにスポーツや文化に親しんでもらうと共に、子供同士の交流を深める。（共催：青少年課）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月20日(土)	13:30～15:30	子ども料理教室	高根台友の会	19 (男5・女14)	9/11
2月17日(土)	13:30～15:00	けん玉教室	けん玉パフォーマー 島寺 克明	14 (男9・女5)	10/11
3月2日(土)	10:00～14:30	たかね台子どもまつり	各地域団体	3,166	11/11

○評価：全11回で開催した。事業の内容で応募者の人数に差が出るので、どの回も子供たちの興味を引く様に、新しい企画を取り入れて、事業計画を立てていきたい。

【小学生の公民館サークル体験学習】

○ねらい：公民館で活動する社会教育関係団体の学習(社会教育活動)を、高根台第三小学校の3学年に体験してもらい、学習内容の習得や地域住民との異世代交流を図る。また、社会教育関係団体は日頃の「学習成果の活用場」として、小学生は地域の人と交流し、社会教育を体験するという「総合学習の一環」としての、学校教育と社会教育の連携事業とする。（共催：高根台第三小学校）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月23日(火)	9:45～11:15	サークル体験	高根台公民館登録の社会 教育関係団体	48 (男25・女23)	1/3
1月30日(火)				48 (男25・女23)	2/3
2月6日(火)				46 (男24・女22)	3/3

○評価：昨年度は公民館改修工事のため、高根台第三小学校を会場としたが今年度は例年通り、公民館で行った。将棋・空手・チアダンス・フラダンス・茶道・大正琴・和太鼓の7つの種目について、各社教団体が講師となり小学三年生に普段の活動を体験してもらった。3日間の短い期間ではあったが、どの種目も普段の学校生活では経験できない内容で、子どもたちには新鮮な体験となった。また、普段関わらない大人との関わりを経験することができ、意義深いものになった。

【新春子ども凧あげ大会】

○ねらい：お正月の伝統的な外遊びである凧あげの大会を実施し、手作り凧を中心に昔遊びの楽しさと奥深さを知るとともに、参加者の交流を図る。

(高根台地区社会福祉協議会共催・生涯学習コーディネーター協働)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月6日(土)	10:00~12:00	凧あげ大会	日本の凧の会会員 春田 親邦	26 (男9・女17)	1/1

○評価：高根台第三小学校の校庭を会場とし開催した。学校の校庭のためよい風が吹かず、校庭を何周も走って最後には何とか高く上げられていた。日本伝統の遊びである凧あげを親子で楽しむことができた。

【空き部屋開放事業】

○ねらい：勉強をしたいと思っている小学生から高校生までを対象に、公民館の空き部屋を勉強部屋として開放することで、公民館に親しみを持ってもらうとともに、青少年の勉強する場所がないという悩みを解消する。利用時間については、小学生は17:00まで中学生は18:00まで高校生は21:00までとする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月20日(水)~12月28日(木)	9:00~21:00	青少年向けに当日の空き部屋を開放し、学習場所として提供	—	67 (男19・女48)	通年
1月4日(木)~1月31日(水)				23 (男10・女23)	
2月1日(木)~2月29日(木)				35 (男10・女25)	
3月1日(金)~3月31日(日)				34 (男16・女18)	

○評価：東部公民館の改修工事の影響もあってか部屋が空くことが少なかったが、それでも年間を通して中高生を中心に多くの利用があった。とくにテスト前の中学生は2~3人のグループで来ることが多く、また毎日のように来てくれる子もいた。来年度も引き続き実施していきたい。

【障がいがある青少年自立支援事業】

○ねらい：公民館管区内にある特別支援学校(小学部)と連携し、障がいがある子供たちに演奏会を行い、音楽の楽しさを知るとともに、情操教育の一助となる機会とする。

(共催：船橋特別支援学校高根台校舎)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月5日(月)	10:00~10:40	マリンバコンサート	マリンバ奏者 宮野下 シリュウ	57 (男48・女9)	1/1
	10:50~11:30			57 (男48・女9)	

○評価：船橋特別支援学校高根台校舎の1~4年生の児童を対象に、2回に分けてマリンバコンサートを実施した。演奏者の楽しいおしゃべりや演奏の間に取り入れたリズム体操は笑顔で楽しみ、ゆったりした曲では緊張がほぐれていく様子がうかがえた。今後も支援学校と連絡を取り合い、児童の興味に寄り添った内容で継続していきたい。

《成人》

【初心者向けスマホ講座】

○ねらい：まだスマホを持っていない方やスマホを使いこなせないという方で、今後ますます発展するであろうスマホを使った情報化社会についていきたいと考えている方を対象に、講師が用意したスマホを使い、スマホの使い方や便利なアプリなどを学習する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月24日(水)	10:00～12:00	触って体験！スマホの基本のLINE体験	ソフトバンク㈱ スマホアドバイザー	17 (男10・女7)	3/3

○評価：昨年回を追うごとに定員に達するまでに時間がかかっていったため、初心者向けの講座の需要が少なくなってきたかと感じられたが、今年度も募集開始後すぐに定員に達し、高齢者のスマホへの関心の高さを再確認できた。講座では、スマホの持ち方や電源の入れ方といった初歩的なことから始め、講師が参加者の状況を確認しながら丁寧に進めてくれた。今年度は、基本的な使い方を教わる入門編と基本的な内容に加えLINEの操作を行うLINE体験を2回行った。来年度も同様の内容で行いたい。

【初心者向けタブレット講座】

○ねらい：タブレットを使ってみたい、Zoomを使ってみたいという方を対象に、タブレットの使い方からZoomの利用方法を学ぶことで、日常生活の利便性の向上を目指す。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月22日(木)	10:00～12:00	はじめてのオンライン体験 Zoom入門編	ソフトバンク㈱ スマホアドバイザー	10 (男5・女5)	1/1

○評価：デジタル活用支援推進事業主に高齢の方が申し込みをされていた。スマホを持っていないがZoomがどのようなものか知りたかったという人や、Zoomを使ったことがあったがもう一度基本的なことをしっかりと学びたいという方まで、幅広い方が申し込みをしていた。

当講座では、Zoomの技術を習得するというより、実際に機器に触れZoomを体験してもらうことが目的となっており、Zoomがどのようなものかわからない方にとっては目的が達成できたが、技術を習得したい方、さらにステップアップしたい方には物足りないものであった。デジタル技術に興味を持ってもらうことはデジタルデバイドの解消に向けた一歩であるかもしれないが、講座の目的については見直す必要がある。

【歴史講座】

○ねらい：国史跡の取掛西貝塚を中心に貝の歴史を学び、その後、発掘された貝を絵の具とし日本画を描くことにより、現代まで続く船橋と貝の関係をより深く感じ、ふるさと船橋に愛着を持ってもらう。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月7日(水)	10:00～12:00	遺跡と絵画～胡粉で絵を描こう～	市教育委員会文化課	20 (男2・女18)	1/1

○評価：文化課職員が講師となり前半と後半に分かれて講座を行った。前半は取掛西貝塚の話を中心に、貝塚の話、船橋市の遺跡についての話をした。講師の話が上手で、時にユーモアを交え船橋周辺の遺跡について知識を深めることができた。後半は、貝を粉末にし、膠（にかわ）を混ぜて絵具を作

るところから始め、出土した動物の骨や土器などをモチーフに、その絵具を使って黒い紙に白い絵具で絵を描いた。粒子の大きさの違いや、同じ白でも微妙な色の違いを感じ、活かしながら絵をかいていた。貝から絵具を作るという貴重な経験ができたことを喜ぶ参加者が多かった。

【国際理解講座】

○ねらい：中国水餃子を作りながら、中国の文化について学び、国際理解・多文化共生について理解を深める。
(共催：生涯学習コーディネーター)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月12日(火)	11:00~14:00	中国水餃子づくり	国際交流員 劉 琳	12 (男4・女8)	1/1

○評価：中部ブロック生涯学習コーディネーターが共催として企画・募集・運営を行った。講師は中国の国際交流員の劉氏が担当した。本場の水餃子を皮から作り、茹で、中国の文化について学びながら餃子を食べるといった内容の講座であった。調理台は1台に2人で、知り合いではない方とペアになることとなったが、目的が同じということもあり会話が見られ、終始和やかなムードで進んだ。講師が幼いころから家庭で作ってきた餃子の、皮を伸ばす手慣れた所作に一同感嘆していた。文化を紹介するコーナーでは、参加者から積極的に質問が出て、少し短くも感じた。国際理解に有意義な時間となった。

《高齢者》

【ゆりの木大学】

○ねらい：高齢者が生きがいのある生活を送るために、学習と交流を通して知識等を身につけるとともに、お互いの親睦を図り生涯学習の場とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月20日(水)	10:00~11:30	講座「健康生活のはなし」	地域保健課	60 (男9・女51)	7/10
1月17日(水)		新春「落語鑑賞」	三遊亭わん丈	65 (男6・女59)	8/10
2月21日(水)		講座「感染症について」	鳥海内科 鳥海正明医師	70 (男7・女63)	9/10
3月13日(水)		・講座「おいしく食べて健康に！船橋の食育」 ・閉講式	地域保健課	61 (男8・女53)	10/10

○評価：今年度は「健康」をテーマに、笑い・身体や生活の知恵を中心に全10回で開催した。申込み者は100名を超えていたが、新型コロナウイルス感染症も完全に終息していないながらも、平均6~7割の方が受講されておりました。受講者は真剣に講義をメモされたり、芸術鑑賞では、一緒に歌を歌ったりと大変熱心に参加されていました。

受講者からのアンケートを分析すると、文化・芸術、医療・健康（体操）が特に感心が高い結果でしたので、それらの内容を中心に、よりニーズに応えられる内容を検討し、平均受講者数を7割~8割を目標にしていきたいと思います。

【シルバーリハビリ体操】

○ねらい：「ふなばしシルバーリハビリ体操」初級指導士養成講習を終了し「体操指導士」に認定された者が講師となり、原則毎月第4木曜日に地域の高齢者を対象にして適切な運動を取り入れ、高齢者の健康づくり及び介護予防の一助とする。また、参加者相互の親睦と交流を深める機会とする。
(共催：健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月11日(木)	10:00～11:00	シルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操初級指導士	84 (男12・女72)	8/10
2月8日(木)				82 (男10・女72)	9/10
3月14日(木)				84 (男11・女73)	10/10

○評価：4月は30名程度の参加者だったが、回を追うごとに参加者が増え、後半では80人を超える回が続いた。新型コロナウイルスが5類に移行し、自身の健康増進に気を配ろうとする動きが見られた。また、当館は高齢化が特に著しい地域であり、その高齢者のニーズが高いことがうかがえる。ここで覚えた体操を日常でも行って健康寿命を延ばして欲しい。リハビリ指導士の活躍の場もあり、高齢者の交流の場でもある本事業は来年度以降もぜひ実施していきたい。

《女性》

【高根台婦人学級】

○ねらい：地域における女性の自主的な学習の場を提供すると共に、参加者の親睦と交流を図る。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月19日(金)	10:00～11:30	新年懇親会	たかね乱れ囃子 友拓動幸会 齋藤和文	64	8/10
2月16日(金)		実技・運動「太極拳で転倒防止」	太極拳公認指導員 上野厚子	57	9/10
3月15日(金)		講座「ベトナムの文化を学ぼう」	船橋市国際交流員 グエン ティ チャー	60	10/10

○評価：今年度も、音楽、健康、映画、歴史、文学、ボランティア、防災、国際理解とバラエティーに富んだ内容で10回開催した。アンケートからは、「多方面にわたるテーマ・内容がとてもよく、来るのが楽しみ」との意見をたくさんいただいた。来年度も、皆さんに興味を持ってもらうテーマを探して、開催していきたい。

《その他》

【子育て講座「にこにこワイワイ子育てキャンパス」】

○ねらい：ストレスのたまりがちな育児の中で、自分自身の再発見やリフレッシュができるような学習内容を提供する。また、核家族化が進む中で育児の相談相手がなく母親等が孤立する傾向があるが、同じ悩みをかかえる方たちの交流と情報交換の場としていく。

(共催：高根台子育て支援センター・高根台児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月7日(木)	10:00～11:30	親子コンサート	y ♪ coffret	50 (男14・女36)	8/8

○評価：乳幼児を持つ保護者のストレス発散の場、母親の交流、情報交換の場として機能している。新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、定員制限をコロナ前に戻して開催した。ヨガやフラダンスなど子どもと一緒に参加できたり、ストレス発散になったりするようなものは定員が埋まりやすい傾向にあった。今年度も、ねらいを達成する効果が十分に得られたと考える。

【ボランティア講座】

○ねらい：誰でも安心して輝いて生きることを考え、社会・文化・人情などを学び、支えあう町づくりを趣旨として福祉の向上を図る。ボランティア講座の中で、救急に関することを扱う。救急医療体制と的確な救急車の利用方法を学ぶ。
(共催：高根台地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月15日(金)	13:00～13:45	「教えて 救急車！」 救急医療体制のあらまし	健康政策課・消防局救急課	118	1/1

○評価：5回のうち2回が新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった令和元年度以降、久々の開催となった。健康政策課、船橋市消防局救急課による救急医療体制の講和では、昨今の災害の多さや、高齢化している地域の特徴があることから、参加者は熱心に耳を傾けていた。なお、このボランティア講座は、毎回参加者以外に地域のボランティア30名程が受付、司会進行、休憩時の湯茶の接待等この講座の運営に当たっており、地域ぐるみで開催する講座となっている。

【たかねだい歌の集い】

○ねらい：大きな声で、おなかの底から童謡や唱歌・世界の民謡などを歌い、音楽を通じて仲間づくりと地域の交流を図る。
(共催：たかねだい歌の集い)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月23日(土)	12:30～14:30	アコーディオン・ピアノ の伴奏で歌を歌う	音楽家 ないとうひろお	101	1/1

○評価：コロナ前でも集まらなかった100人を超える参加者が、桜や出会い、別れといった春にちなんだ、皆さんご存じの曲を歌った。帰路に就く参加した皆さんから「楽しかった」「また参加したい」「元気をもらえた」との声をたくさんいただいた。今後も年2回、共催として開催していきたい。

【公民館報の発行】

○ねらい：高根台公民館や児童ホーム及び子育て支援センターの学習情報等を紙面で提供し、地域住民の学習への関心を高め、各事業への参加を促す。

月 日()	内 容	部数	備考
2月	たかね台子どもまつり特集号	7,000	3/3

○評価：3回(6月・9月・2月)館報を発行し、新型コロナウイルス感染症以前のように制限のなくなった文化祭やこどもまつりなど大きなイベント情報を発信することができ、両イベント共多くの方に来

館していただいた。直接ポスティングされる館報の宣伝効果は大きいので、今後もよりよい紙面の作成を心がけて地域の方が分かりやすい情報を提供していく。

令和5年度夏見公民館事業報告

令和5年12月20日～令和6年3月31日

《青少年》

【ふなばしハッピーサタデー】

○ねらい：学校の放課後事業として実施する。子供たちがスポーツや文化活動に参加し、豊かな心や健全な精神を養うことを目的とする。（共催：青少年課、夏見公民館ハッピーサタデー実行委員会）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月23日(土)	10:00～12:00	マジックプレート工作	夏見地区青少年相談員	10 (男2・女8)	10/13
1月27日(土)		からだを動かすゲームで遊ぼう	夏見地区青少年相談員	23 (男7・女16)	11/13
2月17日(土)	10:00～13:00	子どもまつり	夏見児童ホーム、夏見地区青少年相談員、夏見地区子ども連絡協議会共催	474	12/13
3月10日(日)	9:20～13:00	たこ作り・たこあげ教室	ボーイスカウト船橋第17団	38	13/13

○評価：新型コロナウイルスの第5類移行に伴い、子どもまつりなど多くの参加者を迎え入れる事業もコロナ禍以前の形態で実施が可能となった。今年度は地域と共に歩む公民館として、また、市民と行政を繋ぐ立場として伝えたいメッセージやストーリーを込めた事業設計に努めることに加え、昨年度の再開に至る経験と共に地域や学校との連携を深めてきた成果を反映すべく、考え方の変化や子どもたちを取り巻く環境なども考慮し、郷土への愛着を醸成することを最大の目途として、子どもたちを第一に考えたコンテンツ作りを念頭に各事業に取り組んだ。新たな考えや方向性を目して事業を組み立てるには労苦も多かったが、地域に根差した活動を長年続ける団体や関係者との理解を深め合い協議を重ね、子どもたちが意義あるひと時を過ごせるよう努め、結果、各事業で多くの喜びや好意的な反応を得たことに大きな意義があった。時流のニーズや変化を柔軟に取り入れつつも、公民館事業としての本分を軸として、より充実した協働事業として育てて行く。

【海ノ民話のまちプロジェクト】

○ねらい：同プロジェクトは日本財団による「海と日本プロジェクト」の一環として海と深くかかわりを持つ日本、および地域の学びを子どもたちに伝え語り継ぐことを目的とし、今回、夏見地区に伝わる民話が選定されアニメーション化の運びとなったことから、八栄小学校の子どもたちに向けて、作品披露の上映会および語り部による民話の読み聞かせを開催する。

（共催：一般社団法人日本昔話協会、日本財団、船橋市）

※市側は文化課、商工振興課、八栄小学校、夏見公民館が携わる。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月5日(火)	10:00～11:00	作品披露と民話読み聞かせ	一般社団法人日本昔話協会所属の語り部、当プロジェクトメンバー	201 (八栄小3年生児童180、成人21)	1/1

○評価：題材となった民話の選定から4年を経た完成披露にあたり、その舞台である長福寺に近い八栄小学校3年生180名を迎え、当館を会場に盛大に行われた。まず初めに本市で長年にわたり活動を続ける「ふなばし民話フェスティバル連絡会」の語り部による海の民話が披露され、海で繋がる各地の楽しく興味深い作品に、子どもたちは引き付けられ、目を輝かせて楽しんでいる様子だった。気持ちが高まる中、アニメーション「雪どけ塚の白へび」の上映に続き、5分程度の短い作品ではあるが歓声も上がるなど盛り上がりを見せ、上映終了後には大きな拍手で無事に終えた。

今回、民話の舞台である当地で、子どもたちを招いた上映会を開催したことは、地元を誇り思い愛する心を育む機会として特別な意味を持つと感じさせた。

今後、本作品を含めて地域に伝わる民話を歴史的な背景や遺構なども絡めて掘り下げ、学社のみならず夏見地区の皆で連携した事業化に向けて取り組む。

《成人》

【座 よさこいエクササイズ】

○ねらい：土曜日午後に、座よさこいを中心とした運動をしながら参加者相互の親睦を深めるとともに、家でも続けられる日常運動について習得する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月13日(土)	13:30~14:30	座ったまま踊れる「よさこい」を主とした日常生活で続けられる運動メニュー	健康運動指導士 渡辺美奈子	15 (男3・女12)	1/6
1月27日(土)				16 (男2・女14)	2/6
2月10日(土)				16 (男4・女12)	3/6
3月2日(土)				15 (男4・女11)	4/6
3月9日(土)				18 (男4・女20)	5/6
3月23日(土)				19 (男4・女15)	6/6

○評価：年明けから月2回、計6回開催する恒例の事業として、講師の熱心な指導と人柄に惹かれて継続参加する方々も多い。各回、前半は椅子に座ってできる軽運動で心身ともゆったり入念に整え、後半は講師が信条とする「鳴子を持つてば誰でも踊り子！」を合言葉に、座ったままでダイナミックに踊る「よさこい」を思い思いに無理なく楽しみ、余韻に浸りクールダウンストレッチで締めくくるといった魅力的な内容であり、参加者からは是非とも来年度も開催をとの声をいただいた。講師は誰もが自然に踊りに加わりたくなる環境を作り上げるために「座よさこい」を自ら考案し、高齢や身体の不自由や、家庭あっても楽しみながら継続できる運動で心身の健康を広めたいという強い願いを持っており、充実を図りながらの発展を目指し、次年度も開催を予定している。

【わたしと家族の「そうぞく」講座】

○ねらい：「相続」が「争族」にならないために、終活についての知識を学ぶ。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月20日(水)	10:00～12:00	終活についての知識を学ぶ講座	明治安田生命保険相互会社	13 (男5・女8)	1/1

○評価：明治安田生命保険と本市との包括支援協定に基づく社会貢献の一環として、時流に求められる様々なテーマの講話を提供する専門的な知識を有す講師を派遣するものであり、独自で専門講師を招く際に課題となる講師の質確保や予算などを解決できることで得られるメリットは非常に高い。

今回は誰にも必須と認識しながらも学ぶきっかけが得られないとの声も多い相続について、その事前準備となる終活をテーマとして講義をしていただいた。

参加者の多くは相続、終活について詳しく学ぶのは初めてという方であったが、講師は理解しやすい事例や資料を示しながら講義を進め、早速、学びを実践したい気持ちになったとの感想も寄せられるなど、学びの入口となる機会の提供という開催主旨は達成できたものとする。

【今日からはじめるファイナンシャル・プランニング】

○ねらい：金融経済の基本や公的年金制度、社会保険料制度、公的保険、民間保険等の知識を深める

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月13日(木)	10:00～12:00	暮らしに役立つFP講座	日本FP協会派遣講師 近藤 喜隆	6 (男5・女1)	1/1

○評価：NPO 法人日本ファイナンシャルプランナーズ協会が提供する講師派遣プログラムを活用し、人生100年時代を生き抜くスキルのひとつに挙げられる金融知識にかかるオンライン講話を開催した。実務、講演の実績豊富な専門講師により、前半は家計改善と老後資金に焦点をあて、後半は現在、注目されるNISAなどの投資にかかる長期・分散・積み立ての大切さについて、チャットによる質疑応答を含め、大変丁寧に解説していただいた。

開催日が講師都合で平日午前に変更となり参加者が伸び悩んだこと、また、評価に至るサンプル数が得られていないが、公民館の幅広く入口となる機会を提供する機能を考えれば、来館とオンラインの選択肢を準備する必要性を改めて評価、検討し事業に反映する必要がある。

一方、電話や窓口に加えて二次元バーコードからメールフォームを自動起動し申し込む仕組みを取り入れるなど、効率化、利便を高める試行では一定の収穫を得られ、今後も実施内容や対象者を考慮し、ニーズを満たしつつバランスがとれた事業に努める。

【八栄小学校 PTA 家庭教育セミナー】

○ねらい：子育てに関する現代的な課題に焦点をあて、親としての役割や子供への接し方、また、親として自分を磨くことの大切さを考える。(共催：八栄小学校 PTA)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月31日(水)	10:00～11:30	子どもたちと向き合う大人の為の、生(いのち)と性の教育講座	助産師・思春期保健相談士 鶴岡 江利子	34 (男1・女33)	3/3

○評価：今年度第3回目は多くの保護者の要望に応える講座で家庭教育セミナーを締めくくった。

保護者は日々の生活の中で驚くほど速い子どもの心身の成長を肌で感じながらも、性の知識や伝え

方についての戸惑いから関心も非常に大きく、性教育の第一人者として実績、経験とも豊富な鶴岡氏を招くこととした。講師はユーモア交えながらイラスト等で明確な例示をもって和やかに説明し、投げかけられる疑問に対して真摯に答える形で進んだ。さらに講演後も個別の相談に十分な時間をとるなど、参加者は高い満足と安心、そして即実践できる知識を得たことで子供に向き合う親としての自覚を高めた様子だった。

家庭教育セミナー実行委員の選出、運営には苦勞も多いと伺っているが、今後とも PTA との密な協議、連携を深め、保護者に実り多い機会となるよう支援を継続したい。

《高齢者》

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：「ふなばしシルバーリハビリ体操」初級指導士養成講習を終了し「体操指導士」に認定された方を講師に、地域の高齢者を対象にして適切な運動を取り入れ、高齢者の健康づくり及び介護予防の一助とする。また、参加者相互の親睦と交流を深める機会とする。（共催：健康づくり課）

月 日 ()	時 間	内 容	講 師	参加者数
1月5日(金)	13:00～15:00	体操を通じた健康づくり	ふなばしシルバーリハビリ体操初級指導士	20 (男3・女17)
2月2日(金)				24 (男9・女15)
3月1日(金)				28 (男8・女20)

○評価：今年度は新型コロナウイルス感染症の第5類移行に伴い、従来通りの実施が実現し、参加者と指導士が熱心に取り組む様子から、気軽に健康維持のために継続して取り組める機会を求めるニーズ、広める必要性を改めて認識することとなった。なお、他館の参加人数には及ばないながらも、当館では昨年度は参加者が一桁となる回が大半であったことを考えると、開催を重ねるたびに参加人数が増えている状況からも、このことが裏付けられていると考える。これに応えるため、次年度も引き続きシルバーリハビリ体操の受け入れを継続すると共に、当地区の指導士と協働し地域の世代間交流の要素を加えた健康講座の事業化に向けて準備を進めている。

【夏見寿大学】

○ねらい：高齢者が健康を維持し教養を高め、生きがいのある豊かな生活を送れることを目的とする。また、地域の親睦と交流を深める機会とする。

月 日 ()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月11日(木)	10:00～11:30	くらしの道具に見る生活の変遷	郷土資料館 考古学専門職員	57 (男12・女45)	8/10
2月8日(木)		クラシックギターコンサート	プロギタリスト 柳町 正隆	65 (男16・女49)	9/10
3月14日(木)		夏見落語会 / 閉講式	落語家 立川 談吉 ※出演予定者の体調不良により急遽変更	67 (男16・女51)	10/10

○評価：本年度はコロナ禍を経て、本来の年1期制定員80名として開催ができ、定員数を若干超える応募者を受け入れた。また、本年度の講座を決定するにあたり、参加者が能動的に考え交流する場を必ず取り入れたいとの主旨を伝え承諾を得られた方に講師をお引き受けいただき、結果、参加者か

ら好意的な反響が得られたことは大きな収穫となった。なお、本年度の講師は全て本市、もしくは千葉県に縁のある講師のみとし、本市職員による出前講座においても既存講話の焼き直しではなく、協議を重ねて無理なく相互に利となる機会となるよう努めた結果、参加者から多くの好意的な評価が寄せられ、他事業に繋がる新たなコンテンツが生まれるなど、寿大学というプラットフォームが持つ可能性を実感することとなった。次年度は成果を活かしながら更に講師との協働による充実を図り、参加者に還元していきたい。

《その他》

【シネマなつみ】

○ねらい：身近な場所で名画鑑賞の機会を提供し、サークルや団体に属していない地域の方々の来館機会の増加を図る。上映作品は上映権を有す社会教育課(旧視聴覚センター)所蔵の教材を利用。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月31日(土)	13:30~15:30	サンタクロースになった少年	公民館職員	41 (男9・女32)	9/12
1月17日(水)		スープ・オペラ		45 (男12・女33)	10/12
2月15日(木)		森の中の淑女たち		50 (男10・女40)	11/12
3月29日(金)		旅立ちの島唄		57 (男12・女45)	12/12

○評価：月一回、旧視聴覚センター所蔵教材の上映権を有すライブラリーから長編映画を上映。

定期的な団体活動の少ない週、曜日を中心に、開催時期に合わせて明確なメッセージがある作品を選定し上映をしている。利用者の裾野を広げる取り組みの一環として、普段は公民館の利用をする機会が無い方にも足を運んでいただけるよう、作品選定やポスター、チラシ類の掲示、周知も工夫を凝らしている。その成果として、少しずつではあるが、世代を問わず定期的に訪れる新たな参加者は確実に増え、いつしか上映後には拍手が起き、感想の声や丁寧な手紙を寄せる方も現れるなど、主催者として大変喜ばしい変化が起きている。これは、可能な限り作品にちなんだ挨拶を館長から行うなど、単なる上映ではなく、同じ作品を楽しむために集る人々と公民館との双方向の交流の場となることを願い意識して取り組んできた結果だと考える。継続のためには限られた映像資産からの作品選びが大きな課題であり、上映権を有し現実的な運用が可能な新たなライブラリーが得られることを切望している。

【ギターとオカリナによるクリスマスメドレー】

○ねらい：地域の演奏家によるクリスマスにちなんだ楽曲の生演奏を聴き、音楽に親しみを持ちつつ地域の音楽家の出演機会創出の一助とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月23日(土)	15:00~16:00	ギターとオカリナによるクリスマス曲の生演奏	ギタリスト 柳町 正隆 他	35 (男6・女29)	1/1

○評価：当館区在住のプロギタリストとオカリナ演奏者の奥様からの申し出により、シネマなつみでクリスマス映画の上映後、生演奏会を行う機会をいただいた。季節にちなんだ楽曲の素晴らしい演奏に皆聴き入り、曲間のトークでも演奏者の温かい人柄も相まって会場は終始、和気あいあいとした空

気で包まれた。身近にプロの生演奏を聴く機会は限られるが、何より地域貢献を至上とする柳町氏との関係を築き成果を地域に還元できたと考える。地域は秀でた人材の宝庫であり、今後も様々な分野の人々との繋がりを持ち、夏見の地域力を活かした事業を積極的に展開すべく努力を続ける。

【公民館だより「なつみ」発行】

○ねらい：夏見公民館の広報活動として、地域住民に公民館活動の情報を提供し、学習への興味関心を高める。また、各事業への参加を促す機会とする。

月 日()	内 容	配布先	部数	備考
2月	開催事業の報告 他	夏見・夏見台地区	10,190	4/4

○評価：年4回発行。昨年度から各戸へ無料配布される「ちいき新聞」への折り込みを活用し、夏見地域の一万戸あまりに戸別配達が可能となり、より効果的な周知が可能なる環境を得て掲載内容への反応も良くなっていることを実感する。また、毎号、公民館が目指す方向性を多くの方々へ届ける貴重な機会であることを常に意識し、寄せられた声を反映しながら、より分かり易く充実した内容を目指して模索を続けている。

【第28回ふなばし音楽フェスティバル 夏見地区地域ふれあいコンサート】

○ねらい：ふなばし音楽フェスティバルの開催に伴い、地域住民で組織された実行委員会と、市民に最も身近な施設である公民館が連携し、気軽に音楽の生演奏を楽しめるようコンサートを開催。市ゆかりの音楽家の演奏機会の創出を兼ねて音楽文化のすそ野を広げる。

(共催：夏見地区地域ふれあいコンサート実行委員会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月24日(土)	13:30~15:00	ソプラノとピアノで巡る 世界の旅	ソプラニスト 前田 真歩 他	130	1/1

○評価：「音楽で世界旅行を楽しむ」ことをテーマとして、幼少期から共に研鑽を重ねる若き3名の音楽家が奏でる各国のオペラや歌曲の名曲、懐かしく馴染み深い日本の楽曲が披露され、満員の観衆はまるで情景が目に浮かぶような華やかで美しい音楽をゆったり楽しみ共有した。アンケートでは「97%」が「大変良かった/良かった」、「あまり良くなかった」が「0」という高評価をいただき、大いに満足されたことが伺える。また、乳幼児を連れた親子から高齢の方、お身体が不自由な方まで、地域の幅広い世代に足を運び満員となった会場は、フィナーレでより大きな拍手とアンコールの声上がり、出演者、主催者とも大きな喜びと達成感、そして今後への励みを得た。身近な音楽鑑賞の機会として、本市に縁ある音楽家を中心に焦点をあて、ジャンルにとらわれず幅広い世代が共に楽しめる恒例行事として来年度も是非とも開催したい。

【学習フリースペース・空き部屋開放事業】

○ねらい：夏見公民館ロビーの学習フリースペース及びフリースペースが一杯の場合に空き部屋を開放する事業を実施し、公民館への来館機会を増やし、児童・生徒、学生及び成人の学習場所を提供する。利用時間は、小学生 17:00 まで、中学生 18:00 まで、高校生以上 21:00 まで。

月 日()	時 間	内 容	参加人数	備考
12月20日(水)~12月28日(木)	9:00~21:00	学習フリースペース及び 空き部屋の提供	小学生 7人 中学生 0人 高校生 1人 成人 4人 計 12人	通年

1月4日(木)～1月31日(水)			小学生 19 人 中学生 6 人 高校生 10 人 成人 9 人 計 44 人	
2月1日(木)～2月29日(木)			小学生 3 人 中学生 16 人 高校生 3 人 成人 8 人 計 30 人	
3月1日(金)～3月31日(日)			小学生 4 人 中学生 0 人 高校生 17 人 成人 21 人 計 42 人	

令和5年度高根公民館事業報告

令和5年12月20日～令和6年3月31日

《青少年》

【ふなばしHappyサタデー事業】

○ねらい：青少年にスポーツや文化に親んでもらうとともに子供同士の交流の場とする。

(共催：青少年課・金杉台児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月23日(土)	13:30～15:45	カレイドスコープを作ってみよう！	金杉台児童ホーム職員	27 (男6・女21)	8/11
1月20日(土)	10:00～11:30	空気砲をつくろう！	船橋市青少年相談員	8 (男5・女3)	9/11
2月17日(土)	13:30～15:30	ヒップホップダンスを楽しもう！	INSmeK DANCE SITE	17 (男3・女14)	10/11
3月16日(土)	10:00～15:00	第44回こどもまつり	宮野下シリユウ 他	546	11/11

○評価：今年度のHappyサタデー事業は、全体的にバラエティーに富んだ内容であった。5月の卓球教室では社会教育関係団体のサークルが指導してくれた。6月の異文化交流では、ペルーとヴェネズエラの方を講師に招き、外国の文化や子供たちの遊びなどを紹介してくれた。7月はNEC ネットエスアイ(株)を招き、「南極くらぶ」と題して実際に南極観測隊員として活動した方を講師に南極での生活や現在の地球温暖化について学ぶことが出来た。8月は関東電気保安協会の方に講師をして頂き、「こども電気工作教室」を開催。初めて作る電気工作に子供たちも真剣に取り組んでいた。9月は金杉台児童ホームと共催で「ダブルダッチ体験」を開催。2本の縄跳びを使う競技で、初めは初級者向けの跳び方等をレクチャーしてもらい、何回か跳んでいるうちにほとんどの子供が跳べるようになった。10月はネームストラップを作製。レザー(皮)のストラップに動物や果物などいろんな模様の刻印を打ち付けて自分だけのストラップを作った。11月はスラックライン体験。綱渡りのように幅約5センチのラインの上を歩いたり座ったりして楽しんだ。12月は「カレイドスコープを作ってみよう!」。ビーズやスパンコールなどきらきらする物を入れて、自分の好みの独創的な作品に仕上げた。1月は青少年相談員の方々を招き、空気砲を作製。ペットボトルを加工し空気砲を作成した。2月はヒップホップダンス体験。音楽に合わせて、体を使って踊り、いろんなステップや技を体験する事が出来た。3月は4年ぶりのこどもまつり。今年は食べ物や飲み物の販売もあり、参加者も546人と盛大に開催することが出来た。

【青少年向け卓球開放】

○ねらい：青少年の健全育成及び居場所づくりを目的に事業を開催する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月13日(土)	15:00～18:00	青少年向けに卓球台を開放	—	0 (男0・女0)	9/11
2月10日(土)				0 (男0・女0)	10/11

3月9日(土)				0 (男0・女0)	11/11
---------	--	--	--	--------------	-------

○評価：原則毎月第2土曜日に実施した18歳未満の卓球開放。スタート時は小学生が参加していたが、習い事等で参加する人が来なくなった。来年度は5月に行うハッピーサタデーの卓球教室で広く周知していきたい。

【空き部屋開放事業】

○ねらい：青少年の健全育成及び居場所づくりを目的に事業を開催する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月20日(水)～12月28日(木)	9:00～21:00	青少年向けに当日の空き部屋を開放し、学習場所として提供	—	2 (男2・女0)	通年
1月4日(木)～1月31日(水)				11 (男9・女2)	
2月1日(木)～2月29日(木)				4 (男0・女4)	
3月1日(金)～3月31日(日)				0 (男0・女0)	

○評価：当日の公民館の空き部屋を開放し、自習学習の場所として提供。夏休み期間の利用が多く、冬休みには高校・大学受験の学生が来館していた。来年度も実施予定。

【昔あそび体験交流学習】

○ねらい：高根小学校1・2年生と地域住民との昔遊びを通じて、異年齢の交流を図るとともに子供の情操教育の支援を図る。
(共催：高根小学校)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月17日(水)	9:45～11:15	けん玉・折り紙等の昔あそび体験	船橋市コーディネーター 連絡協議会中部ブロック コーディネーター	78 (男43・女35)	1/1

○評価：年によって1・2年生の人数に増減があるが、縦割りグループで行っており、2年生は前年度に体験をしているため、1年生に教えながら各コーナーを回っていた。8種類(けん玉・めんこ・おはじき・お手玉・折り紙・紙ひこうき・こま・紙てっぽう)の遊びを皆、大変喜んで体験することができた。

【第44回たかねこどもまつり】

○ねらい：青少年の健全な心身の育成とともに、豊かな体験と交流を図る場とする。

(共催：青少年課・金杉台児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月16日(土)	10:00～15:30	マリンバ演奏 他	宮野下シリュウ 他	546	1/1

○評価：今回は、4年ぶりの開催。今年は食べ物や飲み物の販売もあり、約1時間で完売した。各コーナーも順番待ちが出来て盛大に開催することが出来た。

《成人》

【一般向け卓球開放】

○ねらい：一般向けに講堂で卓球開放を行い、地域住民の健康増進と交流の機会を設ける。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月23日(土)	15:00～18:00	一般向けに卓球台を開放	—	3 (男3・女0)	8/11
1月27日(土)				6 (男6・女0)	9/11
2月24日(土)				12 (男7・女5)	10/11
3月23日(土)				11 (男6・女5)	11/11

○評価：昨年度より、参加人数もわずかながら増加した。他のサークルの方々との交流の場となった。また、新規の方もおり、来年度もチラシ等で参加者を増やしたい。来年度も開催予定。

【クッチーナ・イタリアーナ たかね】

○ねらい：イタリア各地で料理を学んだ講師により、本場仕込みのイタリア家庭料理や手打ちパスタ等の指導を受けるとともに、料理実習をとおしてイタリア文化を体感することを目的とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月2日(土)	10:30～13:30	白いんげん豆のペースト、プッタネスカ風フジッリ、カジキのアギョッタ	イタリア料理研究家 前澤由希子	13 (男2・女11)	1/2
3月9日(土)		ローマ風カルボナーラ、リンフォルツォサラダ、ナポリ風タラッリ		12 (男2・女10)	2/2

○評価：講座を開始して3年目となるが、当講座は人気があるため申込み初日でキャンセル待ちまで終了してしまっ。今回の2回目で作ったカルボナーラは講師がイタリア大使館で行われた「私のカルボナーラ」キャンペーンで第1位になり、イタリア大使が試食したというものである。参加者が特に期待していた料理である。イタリアに料理留学していた講師からイタリア各地域の料理を学べたことから、参加者全員が講座に満足したと答えていた。また、料理の話だけでなく、文化に関する話も聞くことができ、イタリアに興味を持った参加者もいた。

《高齢者》

【高根寿大学】

○ねらい：高齢者が生きがいのある生活をおくるために、地域の高齢者の方の学習と交流をとおして、お互いの親睦を図り生涯学習の場とすることを目的に開設する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月10日(水)	10:00～11:30	新春落語鑑賞会	立川談修	31 (男11・女20)	8/10
2月14日(水)		美術鑑賞講座	文化課	29 (男7・女22)	9/10
3月13日(水)		地域防災講座	船橋SLネットワーク	36 (男9・女27)	10/10

○評価：1月10日(水)「新春落語鑑賞会」を開催。噺家さんは船橋市新高根出身の立川談修さん。昨年度に続き今年も出演。皆さん「とても楽しかった」「今年も楽しみにしていた」など喜んでいて。「まくら」「本題」最後に「オチ」と最初から最後まで会場を笑わせて、楽しませてくれた。

2月9日(水)「美術鑑賞講座」を開催。船橋市にゆかりのある作家のアートカードを使用してグループでディスカッション。人それぞれの思いや考えなど絵と絵を組み合わせ発表する。皆、「楽しく学べた」と満足していた。

3月13日(水)は「地域防災講座・いざというときに役立つ防災知識」。今回も防災指導を専門としている船橋 SL ネットワークの方を講師に招き、寿大学に登録している高齢者の方を対象に災害時役立つ防災知識を学んだ。前半は基礎的な内容と耐震改修の補助や災害ボランティアセンターの話聞き、後半は罹災証明の申請の仕方や受けられる支援を学んだ。参加者のほとんどの方が「初めて聞く話した」「参考になった」との感想であった。

【介護予防講座「音楽で楽しく脳トレ・全身体操」】

○ねらい：高齢者を対象に認知症予防に関する基本的な知識の普及と認知症予防に有効な生活習慣の知識の学習及び生活習慣を身に付けて認知症状態等になることを予防する目的で開催する。

(共催：船橋市健康部健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月5日(金)	13:30～15:00	認知症ゼミナール 目で見る・耳で聞く・指を動かす脳トレ	株式会社第一興商 音楽健康指導士	23 (男1・女22)	1/4
1月12日(金)		フレイル予防ゼミナール フレイルチェックと栄養のお話し		22 (男1・女21)	2/4
1月19日(金)		口腔機能ゼミナール 唇・舌・声帯を鍛える		22 (男1・女21)	3/4
1月26日(金)		ロコモ予防ゼミナール ロコモチェック・姿勢・歩き方のチェック		20 (男1・女19)	4/4

○評価：講師は昨年度と同じく第一興商の音楽健康指導士が担当し、高齢の参加者にとっては懐かしい音楽を取り入れながら、脳トレや運動を行う事業内容だったので、満足度の点では高評価であった。今後、生活の中で取り入れられる内容かという問いでは、大体の人は取り入れたいということであったが、何人かは一人でもできる範囲は取り入れたいが、自分一人では無理なところもあるという感想であった。また、もっと講座を増やしてほしいという積極的な意見もあった。高齢化率が高い当館では、今後も介護・認知症予防の講座を継続していきたい。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：高齢になってもいきいきとした生活を続けるためには、日々の生活の中で運動機能の低下や生活習慣病の予防が必要となってくる。ふなばしシルバーリハビリ体操を行うことにより、加齢によって起きる身体機能や痛みを防ぐことを目的に開催する（共催：船橋市健康部健康づくり課）

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
12月21日(木)	10:00～11:00	ふなばしシルバーリハビリ体操	ふなばしシルバーリハビリ体操指導士	22 (男4・女18)	9/12
1月18日(木)				16 (男2・女14)	10/12
2月15日(木)				20 (男3・女17)	11/12
3月21日(木)				17 (男2・女15)	12/12

○評価：今年度はコロナウイルス感染症が落ち着いてきたことから毎月の開催となった。年度当初はまだコロナウイルス感染症の影響が残っていて参加者数が少なかったが、後半になると参加者が増えてきた。特に全ての回において女性が多く、運動や生活習慣病に関心を持っていることが伺える。今後は周知して男性の参加を促していきたい。

【はじめてのスマホ体験「シニア向けスマホ編」】

○ねらい：地域住民を対象とし、シニア向けスマートフォンの基本操作や安全で役に立つアプリについて学ぶ。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月8日(木)	10:00～12:00	はじめてのスマホ体験 「買う前にわかるスマートフォン体験教室」(入門編)	ソフトバンクスマホアドバイザー	7 (男2・女5)	4/4

○評価：地域的に申込者が少なく、広報等で広く周知する必要がある。また、今後も寿大学等で周知し、少しでもスマートフォンの使い方講座を受講してもらい、情報化社会での生活等に役立ててもらいたい。

《その他》

【ふれあいサロン“ほほえみ”】

○ねらい：地域住民のふれあいの場づくり

(共催：高根・金杉地区社会福祉協議会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月15日(月)	10:00~12:00	地域住民が自由に参加し、仲間づくりの場を提供する	高根・金杉地区社会福祉協議会ふれあいサロン部会	18 (男4・女14)	10/12
2月19日(月)				20 (男4・女16)	11/12
3月11日(月)				20 (男5・女15)	12/12

○評価：軽体操や脳トレ、工作、誕生日会など多彩な内容を企画し、地域住民の交流を図った。昨年はコロナウイルス感染症の影響で参加者が少なかったが、今年はコロナウイルス感染症も落ち着いてきたことからコミュニケーション作りの場などに参加する人も多くなって、参加者数が増えてきた。

【高根・金杉地区皆で歩こう会】

○ねらい：町会・自治会の協力と和により実施し、地域住民の連帯と親睦を図る。

(共催：高根・金杉地区自治会連合会)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月23日(土) 雨天のため中止	9:00~14:00	高根公民館からアンデルセン公園までのウォーキング	高根・金杉地区自治会連合会、高根・金杉地区スポーツ推進委員	—	1/1

【公民館報「たかね」発行】

○ねらい：高根・金杉地区自治会連合会をとおしての回覧や新聞折込みによる各戸配布により、高根公民館の事業や地域の情報を地域住民へ提供し、事業への参加を促す。

月 日()	内 容	部数	備考
3月4日(月)	公民館の事業案内等	6,800	3/3

○評価：地域新聞の各戸配布と高根・金杉地区自治会連合会の協力による回覧で公民館事業等の周知を行った。館報を参考にして、参加する事業の予定を立てている地域住民もいて、高齢の人ほど館報を参考にする傾向が高かった。

令和5年度新高根公民館事業報告

令和5年12月20日～令和6年3月31日

《青少年》

【ふなばしHappyサタデー】

○ねらい：公民館や地域団体が連携をはかり、子供たちがスポーツや文化に親しめるようにする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月13日(土)	13:00～14:30	室内ゲーム体験教室 (ボッチャ、シャッフルボード)	船橋市スポーツと健康を 推進する会	13 (男5・女8)	8/10
3月10日(日)	10:00～12:00 13:00～15:00	ボディーパーペイトアート (しんたかねこどもまつり で実施)	横山 恵子	132	9/10
3月10日(日)	10:00～12:00 13:00～15:00	ペンシルバルーン(しんた かねこどもまつりで実施)	武藤 きみ子	637	10/10

○評価：子供たちがただ参加するだけでなく、体験して考えて成長できる場を提供できるように組み立てた。子供たちは事業を通して交流を深め、豊かな心をはぐくみ健全な精神を養う一助になったと思われる。また、子供たちは各回とも大変楽しみにしており、地域に根付いた事業になった。次年度も充実した内容を計画し取り組んでいきたい。

【おはなしの部屋】

○ねらい：読み聞かせやお話をとおして、子供たちの感受性を育てる。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月16日(火)	10:30～11:00	おはなし、読み聞かせ、 紙芝居、手遊び、パネル シアター	社会教育関係団体 たんぼぼ文庫	14 (男5・女9)	9/10
2月20日(火)				17 (男3・女14)	10/10

○評価：講師の社会教育団体「たんぼぼ文庫」のメンバーが、各月の内容をいろいろ工夫され、静かに見るお子さんや紙芝居に出てきた動物の絵に指を差し出して講師に声を出し伝える様子が伺われた。今年度は、手話を取り入れ歌と一緒に親子で真似て行うなど、好評の声があり今後も続けていきたい。

【第31回しんたかねこどもまつり】

○ねらい：地域の子供たちが安心して暮らせるような地域づくりをめざし、主に新高根公民館利用者、青少年相談員などの地域の団体と連携して地域全体の催しとする。(共催：新高根児童ホーム)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
3月10日(日)	10:00～12:00 13:00～15:00	・工藤さんの木のゲーム 広場 ・ペンシルバルーン	・工藤 正司 ・武藤きみ子 ・横山 恵子	646	1/1

		<ul style="list-style-type: none"> ・ボディーペイントアート ・おはなしの部屋 ・つくってあそぼう！スペシャル(遊びの文化祭) ・うたとフラとウクレレにさわろう 	<ul style="list-style-type: none"> ・川津 敏子 ・小林 恵子 ・ウクレレバンド ヒナヒナ 		
--	--	---	---	--	--

○評価：天候もよく、たくさんの来館者と楽しい時間を共有することができた。今年度は、上記の事業を行い、大盛況で終えることができた。なかでも、多数のイベントに参加していただいている「木のおもちゃ広場」は体育館がこどもたちでいっぱいになるほどの人気で、こどもたちは真剣に楽しく遊ぶ様子が見られた。「ボディーペイントアート」では、さまざまなアートを顔などに描いていただき、おまつり気分を感じることができた。「ペンシルバルーン」では、こどもたちが喜ぶ作品を作ってプレゼントしていただきこどもたちも喜んでいました。

今回の事業運営に、青少年相談員/地区社協のみなさまに協力していただき、地域の方々とこどもたちとの交流も深めることができた。

《成人》

【佐倉七福神巡り】

○ねらい：地域住民の健康づくりと交流を図る。

(共催：船橋市スポーツと健康を推進する会 中部コミュニティ)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月7日(日)	9:00~12:00	新春福来るサムライ小径と武家屋敷「佐倉七福神巡り」	船橋市スポーツと健康を推進する会 中部コミュニティ	36 (男10・女26)	1/1

○評価：七福神巡りの人気は高く多くの申込みがあった。佐倉の寺社を巡りながら今年の決意を新たに、参加者同士の交流も深められた。また、終了後のアンケートでも大変良かったが45%、良かったが55%と概ね好評であった。来年度も継続して実施していきたい。

【デジタルデバイド対策事業】

○ねらい：地域の方を対象に、スマートフォンを使ったことがない方、持っているが使い方がよくわからない方のために学習する場を提供するとともに参加者同士の親睦を図ることを目的とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月25日(木)	10:00~12:00	触って体験！スマホの基本とLINE体験	ソフトバンク スマホアドバイザー	14 (男7・女7)	3/5
2月21日(水)				11 (男3・女8)	4/5
3月14日(木)		買う前にわかる！スマートフォン体験教室(入門編)		13 (男5・女8)	5/5

○評価：日常使う機能の紹介があり、続いて写真の撮影方法、LINEの便利な使い方、地図の利用方法や音声アシスタント機能を試した。なかなかうまくできない受講者には、一人一人丁寧に教えていただき、スマホの基本をわかりやすく体験できた。

【歩いて元気に!ウォーキング講座】

○ねらい：参加者同士の交流と親睦を図り、体力向上及び健康増進に寄与する。

(共催：船橋市生涯学習コーディネーター中部ブロック)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月17日(土)	10:00～11:45	基本的正しい歩き方と重心の取り方	スポーツプログラマー 金子 道子	14 (男1・女13)	1/2
2月24日(土)		筋トレ・ストレッチ、歩行練習		14 (男1・女13)	2/2

○評価：当初の計画では【冬の健康法】という題目にしていたが、講師からウォーキングをメインの講座に変更したいという申し出があり、広報の募集掲載の際に題目を【歩いて元気に!ウォーキング講座】と変更した。講座終了後にアンケートを実施したところ、結果は大変良かったが85%、良かったが15%と、好評であった。また来年度も金子講師で開催してほしいとの意見を多くいただいた。加えて一部の参加者からはサークル化を考えたいとの要望があった。公民館も協力してサークル化に取り組んでいきたい。

【初心者のための楽しい俳句講座】

○ねらい：日本の伝統文芸として今も盛んな俳句を学び教養を高めるとともに、参加者同士の親睦を図ることを目的とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月24日(水)	9:00～11:30	俳句の基本、俳句の魅力	俳人 自然観察指導員 平栗 瑞枝	13 (男5・女8)	1/3
1月31日(水)		俳句を詠んでみよう 句会体験		13 (男4・女9)	2/3
3月14日(木)	9:30～14:30	吟行、句会とまとめ		11 (男4・女7)	3/3

○評価：1日目は俳句の基本を学び、2日目からは早速作句に取り組んだ。初心者の方も多かったが、みなさん上達も早く、講師も感心するほどのできだった。3日目は、作句のための言葉を探して高根川周辺を歩いた。講師からは自然の中草木の名前の由来や、季語について紹介があった。午後からの句会では、参加者それぞれの発見があり、季節や自然を詠んだり、一瞬を詠んだりみなさんが様々な俳句を詠んだ。講師から参加者の句を選び、講評として作句のコツやテクニックのアドバイスがあった。

なお、講座終了後のアンケートでは、参加者全員が大変良かったとの回答だった。これをきっかけに俳句を続けたいとの参加者も多くおり、充実した講座となった。また、3日間の講座ということもあって、参加者同士の交流も深まった。

《高齢者》

【新高根福寿大学】

○ねらい：地域の高齢者が豊かな生きがいのある生活を送るために、様々な内容を学習する場を提供するとともに互いに親睦を図ることを目的とする。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月18日(木)	13:00~14:30	新春初笑落語鑑賞会	三遊亭 円福	74 (男22・女52)	8/9
2月15日(木)		健康ボイストレーニング	ボイストレーナー 鳥居 明美	74 (男23・女51)	9/9

○評価：コロナ以降、延べ参加者が増加している。来年度は定員をさらに増やして多くの人に参加していただきたい。皆楽しみにしているようで、すでに来年度の募集についての問い合わせも多い。

【ふなばしシルバーリハビリ体操教室】

○ねらい：健康づくり、介護予防、生活の質の維持向上を目指した「いつでも、どこでも、どなたでも」できるシルバーリハビリ体操を通じて、健康寿命を延ばすこと、参加者同士の交流を図ることを目的とする。
(共催：保健所健康づくり課)

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
1月16日(火)	10:00~11:00	シルバーリハビリ体操の実技	ふなばしシルバーリハビリ体操初級指導士	43 (男8・女35)	7/9
2月6日(火)				悪天候で中止	8/9
3月5日(火)				56 (男5・女51)	9/9

○評価： 昨年度はコロナのため年間予定数の半分しか開催できなかった。今年度は悪天候時以外は予定通り開催でき、毎回 50 名前後が参加した。家にこもりがちな人にとって外出する機会とともに体を動かす機会を提供でき、とても喜ばれている。

【ふなばしシルバーリハビリ体操 in しんたかね】

○ねらい：シルバーリハビリ体操で適切な運動を日常生活に取り入れて、健康な身体づくりと介護予防の場を提供する。

月 日()	時 間	内 容	講 師	参加人数	備考
2月20日(火)	10:00~11:00	シルバーリハビリ体操の実技	ふなばしシルバーリハビリ体操初級指導士	43 (男3・女40)	8/9
3月19日(火)				44 (男4・女40)	9/9

○評価： 市の推進事業として取り組んでいる事業で 5 年前から公民館事業としても健康づくり課に協力し開催している。健康寿命に対する市民の意識が高く、参加者からも高評価を得ており毎回の参加者数も安定している。

《その他》

【館報「新高根だより」発行】

○ねらい：新高根公民館の広報活動として、地域住民に公民館活動の情報を提供し、学習への興味関心を高める。また、各事業への参加を促す機会とする。

月 日()	内 容	配布先	部 数	備考
3月	しんたかねこどもまつり特集号	新高根公民館管区内	11,045	2/2

○評価：今年度は2回(10月・3月)館報を発行し、地域の方に公民館活動や公民館講座などの情報発信することができた。館報の発行は、公民館をPRするよい機会となるので、今後も幅広く配布していく。